

第14回国連犯罪防止刑事司法会議(京都コンgres)プログラム(案)

	【1日目】 2021/3/7(日)			【2日目】 2021/3/8(月)			【3日目】 2021/3/9(火)			【4日目】 2021/3/10(水)			【5日目】 2021/3/11(木)			【6日目】 2021/3/12(金)		
	10:00-12:00	13:30-15:30	16:30-18:30	9:00-11:00	13:00-15:00	16:00-18:00	9:00-11:00	13:00-15:00	16:00-18:00	9:00-11:00	13:00-15:00	16:00-18:00	9:00-11:00	13:00-15:00	16:00-18:00	9:00-11:00	13:00-15:00	16:00-18:00
全体会合	【議題1, 2】 開会宣言・組織事項	オープニングセレモニー		ハイレベルセグメント 全体テーマ 「2030アジェンダの達成に向けた犯罪防止, 刑事司法及び法の支配の推進」			【議題3】 社会的・経済的発展に向けた包括的な犯罪防止戦略	【議題4】 刑事司法システムが直面する課題に対する統合的なアプローチ	【議題5】 法の支配の促進に向けた各国政府による多面的アプローチ。(以下、※に続く。)	【議題6】 あらゆる形態の犯罪を防止し対処するための国際協力及び技術支援、とりわけ (a)あらゆる形態のテロリズム (b)新興の犯罪形態	第一、第二委員会 報告書検討	【議題7】 全体会合 報告書採択	閉会式					
	第一委員会 第二委員会	【ワークショップ1】 (ICPC) エビデンスに基づいた犯罪防止:効果的なプラクティスを支える統計、指標及び評価		【ワークショップ2】 (UNAFEI) 再犯防止:リスクの特定とその解決策		【ワークショップ3】 (UNICRI) 犯罪に強い社会を作る手掛かりとなる教育と青少年の参加	【ワークショップ4】 (KIC) 最新の犯罪傾向、近年の進展及び新たな解決策。とりわけ、犯罪の手段としての、及び犯罪への対抗手段としての新たなテクノロジー	報告書採択 ※第一委員会	報告書採択 ※第二委員会									

- ※【議題5】とりわけ、ドーハ宣言に沿って、
- ・全ての人々に司法へのアクセスを提供すること
  - ・効果的で説明責任のある公平かつ包括的な機関を構築すること
  - ・文化の独自性を尊重しつつ法遵守の文化を醸成することを含む社会的、教育的その他の関連方策を検討すること